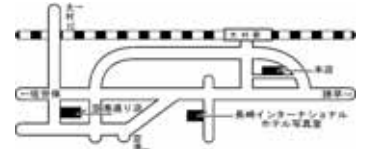




写真ニュース

フォトハイクの会



http://www.octp-net.ne.jp/~s-ikeda/
E-mail:s-ikeda@octp-net.ne.jp

写真 **いけだ**
IKEDA PHOTO ART STUDIO
発行人 池田耕造

東本町本店 〒856-0831 長崎県大村市東本町345番地 TEL0957-53-5535 FAX0957-49-5688
空港通り店 〒856-0817 長崎県大村市古賀島町525-12 TEL0957-53-5536 FAX0957-53-3756
長崎インターナショナルホテル写真室 本店へご予約のうえ ご来室下さい。

風景 人間なんてちっぽけなものです。

自然の中に出掛けていくと気持ちがいいのは、人間もやっぱり自然の一部なのだからでしょうね。風景写真は自然の中で撮る写真。野山に足を踏み入れて景色を撮ったら、その景色を見た感想みたいなものが写真に表れているといいですね。気持ちいいなぁと感じた風景を撮って、写真を見てくれた人にも同じように気持ちいいなぁと感じてもらえたら理想的。わぁ高い山だなぁと思って撮ったら、写真を見てくれた人にも、なるほど高い山だなぁと感じてもらえたらうれしいわけです。



「丘の1本木」
岸川仁之氏

そのためにも、風景を撮るときは、撮影だけに気をとられすぎないで、自然を楽しむ気持ちを大切にしましょうね。まず、おいしい空気をいっぱい吸って、ちょっと歩いてみたりして、自然に溶け込む。できたら土地の食べ物を味わってみたりするともいいかも知れません。そうして自然を見る目や気持ちをほぐしておいて、夢中でシャッターを押してみましょう。

人 心を撮ること、できるんだろうか。



突然ですが問題です。Q1：お父さんは、子供の写真が下手だといわれます。なぜでしょうか？答えは「子供と接する時間が短いから」 Q2：お母さんは、子供の写真が上手いと言われます。なぜでしょう？答えは、「子供の心がわかるから」ポートレートは、人を撮る写真のこと、被写体になってくれた人の気持ちが裸のまま伝わってくると、いい作品になることが多いようです。

だから、まず最初は、レンズを警戒せずに自然な表情を見せてくれる人を撮ってみましょう。家族や友人に被写体になってもらうと、相手の気持ちもわかるし、いい表情をつかまえやすい。見知らぬ人にカメラを向けるのをためらう人でも、家族なら、ねっ。ファインダー越しに目が合っても、ドキッと慌てることもないですね。そうして練習を重ねてみてください。ある説によると、人間は人間に興味を示す動物なのだそうです。だからという訳ではないのですが、人を撮る、ポートレートはオススメのテーマです。

カラーリバーサルフィルム虎の巻きより



桜を撮る。

この時期はやっぱり桜。世に聞こえた名所で人と同じように撮っても面白くない。そこで「自分だけの桜」をものにする5つのヒントをどうぞ。

- 1、有名な場所をちょっと離れて、自分だけの桜を見つける。たとえば花見には向かない川辺の斜面、小学校の校庭・・・。時間をかけて発見した1本なら、愛着さえわいてきます。近づいたり、離れたたり、いろんな角度から見てじっくり撮りましょう。
- 2、朝早くからでかける。花見客がいないのはもちろん、早朝の柔らかい光で桜の色をより美しく描写できます。雨や曇りの日はもっと狙い目。光が柔らかいだけでなく、濡れた枝や葉、花びらからしたたる滴など、情緒たっぷりです。
- 3、ちょっと外して粋を表現。江戸っ子が遠見の桜を粋とするように、広い風景の中に桜を入れて撮ってみましょう。
- 4、他の被写体とミックス。人や石仏、家並みなどを入れ込んで。
- 5、その他、路上や池面に散った花びらを撮るのもオリジナル度アップの秘策。

フジフィルムフォトハイキング計画手帳より



アンケート返信の内容と今後の活動について

前回写真ニュース郵送の時に、アンケートをお願いしました。その報告をします。

遠いフォトハイクの被写体については、京都の紅葉や五島の教会、富士山、白川郷、裏磐梯などの希望がありました。日帰りのフォトハイクについては、九十九島の夕景や五木村にもう一度行きたいなどの希望がありました。

京都の紅葉は、行き夜行バス 次の夜ホテル泊 帰り夜行バスで開催したら？と考えています。また、五島の教会については、たまたま旅行会社の人から五島の教会めぐりの旅行案内がありましたので、その開催まで時間がありませんでしたので、来年同じ行程で大会主催で開催してみてもと考えています。

また早朝や夕刻の太陽が低い時間帯の写真撮影主体のフォトハイクの開催希望や、写真教室やパソコン教室の更なる開催を望まれる声が多くありました。

当然のことながら、単なる観光旅行でなく、あくまでも写真主体のフォトハイク開催や活動を希望されていました。しかし写真には興味が余り無い、観光を楽しみに参加されている方々のお陰もあってフォトハイクは継続して開催できているのも事実です。今後もそのバランスをとりながらの開催になると思います。アンケートを返信して頂き本当に有り難うございました。

作品介绍・写真展開催について

ついフォトハイク開催が多くなり、前回の入選作品が決まる前に、次のフォトハイクの募集をしています。でも遅れても入選作品の紹介は写真ニュースで行っていきます。また、写真展もまとめて開催しようと考えています。悪しからずご了承下さい。

写真を読む！

松平氏のフォトトーク&クリニック2

参加者募集

日時 : 4月9日(土)午後1時30分~4時まで
場所 : 長崎市民会館 TEL095-825-1400 B1階第7会議室
参加費 : 1,000円
申込 : 電話で、お早めにお申込み下さい。
フォトハイクの会 写真いけだ ☎0957-53-5535 9:00~19:00

写真を読むということはどういうことなのかを写真集を見ながら説明し、また持参された写真を読みながら話を進めていくフォト・トーク&クリニックの形式の講座です。講師一人が講義形式で一方的に話をするのではなく、参加者が自由に発言できる仕方で行います。

前回同様写真をお持ち寄り下さい。自分の写真や他人の撮った写真、気になる写真などどんなものでも結構です。

講師 : 松平康典氏



経歴 : 1953年生まれ。大阪外国語大学ドイツ語科卒業、1984年より2000年までオランダ在住、オランダでプロの写真家による講座、ワークショップに参加、2001年からフォトハイクの会で写真教室を指導、2001年末写真クラブ『Lichtbild』結成、クラブ代表。モノクロ写真を中心に活動をしている。



写真持寄会 開催のご案内

「大山町梅まつりと小鹿田焼の里」フォトハイクの写真持寄会を開催します。フォトハイクに参加されなかった人もどうぞご参加下さい。

日時 : 3月15日7時から
場所 : 写真いけだ本店2階スタジオ

写真またはスライドを3点ずつ持ち寄って下さい。見学だけの参加でも結構です。今回はフォトハイクに同行された松平氏に講評とコンテスト審査をして頂きます。

白黒焼付暗室レンタル

引伸機2台、冷暖房完備、タイマー、バット、乾燥機完備
駐車場あります。印画紙や現像・定着液は、自分で準備して下さい。当店で注文されても結構です。
専用棚に個人ごとに置いたままにされても結構です。



1人1000円。2人以上なら1人500円ずつ。
午前9時から夜10時頃までの間で自由にお使い下さい。
前日までに電話でご予約下さい。申込順です。

光円寺と安楽寺のしだれ桜フォトハイク

参加者募集

大分県城島高原の安楽寺と耶馬溪小柿山のしだれ桜のフォトハイクを開催します。どうぞご参加下さい。

日時 4月3日(日)
7:00 長崎駅前(大村ポートバス発着場)
7:40 写真いけだ本店・空港通り店
11:30 安楽寺(弁当)
2:30 光円寺
6:30 大村帰着
8:00 長崎帰着



長崎の駐車場は、県交通局(無料)を準備しています。

お願い 開催1週間前に下見し、状態を見て急遽他の桜の名所や、他の被写体に変更するかも知れません。その場合詳細ハガキで連絡します。予めご承知のうえ、お申込下さい。また今回は開催まで時間がありませんので、写真ニュースと募集ハガキと同時に募集開始します。お早めにお申し込み下さい。

講師 小川 穰氏

1943年生まれ。元富士写真フィルム(株)福岡営業所で写真ギャラリーの富士フォトサロン福岡の運営を担当。多くの作品・写真家と接した経験を活かし現在、写真アドバイザーとして活躍中。昨年は花の写真展や写真教室を開催されました。



参加費 6,000円 昼食代は含みません。
ご希望の方には、弁当を取りまとめて準備します。
応募 電話で、お早めにお申込み下さい。募集 : 43名
フォトハイクの会 写真いけだ ☎0957-53-5535 9:00~19:00
開催5日前位に詳細を書いたはがきを郵送します。



光円寺のしだれ桜



安楽寺のしだれ桜

安楽寺のしだれ桜

県の特別保護樹木に指定されています。樹齢は150年と言われ、主幹は3株立ちになっています。3本の幹から花が繁るので花の賑わいも相当なものです。穴場的桜の名所。花は濃いピンク色で、とても綺麗です。お勧めの桜の木です。

光円寺のしだれ桜

耶馬溪町の山奥、小柿山部落にある。樹齢350年以上といわれる華麗なシダレザクラ。九州でも5本の指に入る桜です。木そのものはそれほど大きくはありませんが、その枝振りは見事で、斜めに伸びた主幹から左右に分かれ、境内から道路の方へ覆い被さるように淡いピンクの傘を広げています。シーズンには部落の人々が湯茶の接待をしてくれ、草餅や特産の椎茸、漬物など臨時の店が開かれます。



「しだれ桜」写真持寄会 日時 : 4月12日(火)7時から
場所 : 写真いけだ本店2階スタジオ
フォトハイクに不参加の方もぜひご参加下さい。